

宇津木台 森遊会 実施報告

「第4回定例活動」

No.2024-04

実施日	2024年7月28(日) 10:00~12:00	天候: 晴れ	記録: 金森
場所	宇津木台緑地 (八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者: 2名 中村、金森		

実施内容

活動14年目の第四回目。とにかく蒸し暑いので無理をせずに木陰でできる作業を選んだ。

物置が設置してある広場周りのコナラ(キクイムシにやられて枯れていた)を伐ったため、広場が明るくなり草が凄勢いで伸びている。物置が草で覆われる前に毎月の草刈が必要だ。そして、毎年夏に行っている生垣の剪定作業を行う。大鎌と鋸・剪定ばさみを持って現地へ向かう。

物置周りの草刈は炎天下のため大鎌を使って短時間で片づける。8~10月もこの作業は続く。

生垣はオリンパスのテニスコートに隣接する直線で100m程のエリアを対象にしている。

サツキなどを桜や白樫の大木が覆っているため薄暗い環境になっており、生垣が伸びると通りになくなるだけでなく見通しが悪く、特に子供の姿は見えなくなるので膝の高さ(70センチ程度)に切り揃えている。大きく(強く)剪定しても翌年には花が咲き、また伸びてくるので不思議だ。

2人で手分けをして黙々と剪定、スッキリ綺麗になった。大木のない日向部分は生垣ではなく、雑木が蔓に覆われている状態なので皆伐することも考えたい。そんな中にコナラの実生が1メートルほどに育っている、これを残して草刈りをする。コナラがもう少し大きく成長して安定してから周りを皆伐したほうがいいのかもかもしれない。

最初に生垣をみたときは数十年放置され大人の背丈ほどあった。園路は塞がれ通行ができなかった。毎年剪定することで形が整い花も咲くようになった。この状態を維持していきたい。

この先も猛暑が予想されるので8月は休止とし9月から再開することを考えたい。



物置の周辺が明るくなって草が凄い



ロープに蔓が...



10分ほどで草刈り完了



すぐに元に戻りそうだが...



生垣も元気よく伸びている



日当たりが悪いところはさほど伸びない



膝の高さ(70センチ程度)で切り揃えていく



日向はどこが生垣かわからない



全て伐ってしまう選択もある



コナラの実生が育っている



早く涼しくなって欲しい

連絡事項 ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋は次回へ繰り越し。